

鼠径ヘルニア手術や陰嚢水腫術含むを受けられる様と御家族の方へ（入院診療計画書）

病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。
入院期間については現時点で予測されるものです。
ご不明な点は遠慮なくスタッフへお尋ねください。
入院当日は、8時30分までに直接東7病棟へおいで下さい。
入院の際は、この用紙を持参してください。

主治医

患者氏名

様

受け持ち看護師

家族等氏名

様

(続柄)

	手術当日 術前	当日 術後	手術翌日（退院）
月/日	/		/
目標	手術・麻酔・点滴の説明を受けて納得出来る。	痛みがなく静かに休むことが出来る。 傷からの出血や、発熱、嘔吐がない。	術後、全身状態が良好であることを確認できる。
治療・処置	- 主治医の診察があります。（9時～9時半頃） - 体温を測り、手術衣に着替えます。 - お子様の手に氏名、手術の部位（左右）を記入していただきます。 - 手術は通常午前中です。 - 手術中は手術室の前でお待ちください。 	- 手術室から点滴や酸素マスクをしてきます。 - 全身麻酔後目覚めたあとに、泣いたり機嫌が悪くなる場合があります。 - 夕方、抗生剤の点滴があります。	朝9時半頃に主治医の診察、処置があり、その時に傷の所のガーゼをはずします もし絆創膏が取れてしまった場合は、お家にある消毒液で消毒してから市販の絆創膏を貼り、翌日小児外科外来を受診してください。 
食事	朝起きた時から、いっさい食べたり飲んだり出来ません。	- 手術3時間後に、看護師が様子をみてから水分、お茶、スポーツ飲料などをすこしづつ飲ませて下さい。 - 夕食からお粥の食事が始まります。	朝食からご飯の食事になります。
排泄	手術室へ行く前におしっこを済ませるか、オムツの交換を済ませておいて下さい。	手術後3時間は安静のため、おしっこやうんちは看護師にお伝え下さい。	普段通り行ってください。
活動 安静度	- 病室内では静かに過ごして下さい。 - ご兄弟などのお見舞いは、ご遠慮ください。	- 手術後3時間はベットの上での安静が必要です。 - その後は御家族の方の付き添いで病室内歩行ができます。	退院後は通常の生活が出来ますが、激しい運動やお腹に力を入れる動作は控えるようにしましょう。
清潔		夕方、汗拭き用タオルを配ります。着替えや身体拭きが必要な場合は、看護師にお伝え下さい。	退院後シャワーは出来ますが、入浴は1週間でできません。
安全	ベットからの転落・転倒を避けるため、ベット柵を必ず上まで上げる様お願い致します。		
説明	- 病棟に来られましたら、すぐに手術・麻酔の同意書、その他の書類をお渡しください。 - 入院時に、看護師から入院生活や手術について説明があります。	こまめに受け持ち看護師が伺います。もし体調の変化や点滴の異常（滴下の変化、まったく落ちない）などありましたらナースコールでお知らせください。	- 医師・看護師から退院について説明があります。 - 前日に概算の用紙を渡された場合は、清算ができますので、退院時会計にお寄りください。